



ネイチャーセンターだより

2022年4月号

新・いきもの図鑑



キタミフクジュソウ（キンポウゲ科）

今年も根室に春を告げる花、キタミフクジュソウが咲き始めました。

フクジュソウの仲間は、道内にはキタミフクジュソウとフクジュソウの2種類があります。フクジュソウが1株に数個の花をつけるのと違い、キタミフクジュソウは1株に花が一つだけつき、また葉の裏に白っぽい毛がびっしり生えています。フクジュソウは国内（北海道・本州）のみに分布しますが、キタミフクジュソウは道東と道北、また国外（サハリン、沿海州、中国東北部、朝鮮半島）にも分布します。

北海道レッドデータブックでは両種ともに「絶滅危急種」（絶滅の危機が増大している種または亜種）にランクされています。野において大事にしたい植物です。

【参考文献】

参考文献 北海道レッドデータブック 2001.

NEWS

キタミフクジュソウが開花しました

3月28日に、ネイチャーセンターの観察窓前でキタミフクジュソウが開花しました。ここでの2013年～2021年の初開花日の平均は3月29日なので、今年はほぼ例年通りでした。最盛期は4月中旬で、多いと毎年100株以上の花が見られます。

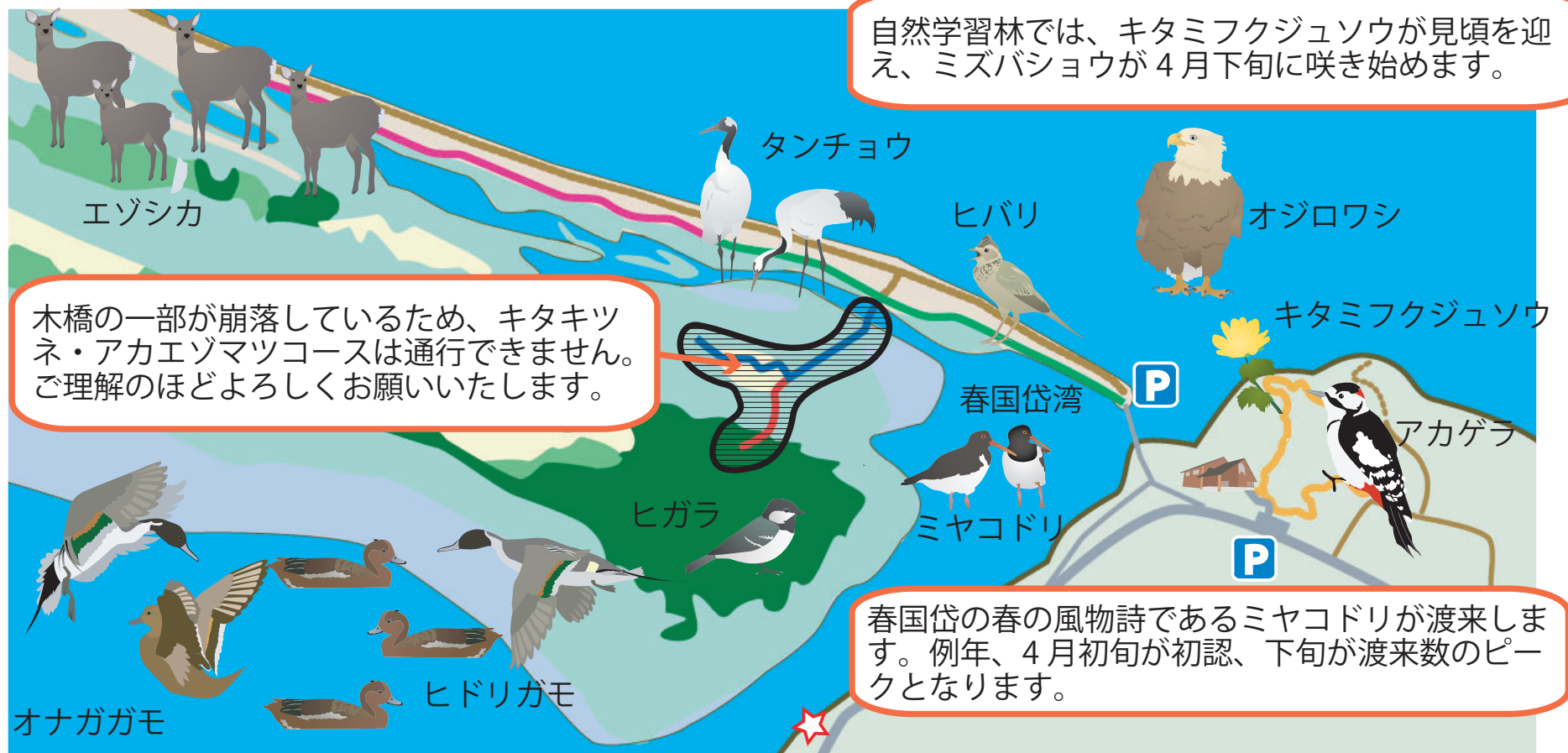
キタミフクジュソウの花は、おおよそ4月下旬頃まで見ることができます。ネイチャーセンターの前だけでなく、東梅自然学習林内でもよく見られます。ぜひ小鳥の小道を一周して、花を楽しんでみてください。

表1 2013年～2022年までのキタミフクジュソウの初開花日

年	開花日	年	開花日
2013年	4月2日	2019年	4月4日
2014年	4月6日	2020年	3月21日
2015年	3月28日	2021年	3月23日
2016年	3月29日	2022年	3月28日
2017年	4月6日	平均	3月29日
2018年	3月25日		



見どころMAP



- 観察路(ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路(ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路(キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路(アカエゾマツコース0.5km、約15分)

- 観察路(小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路(春国岱上は車両進入禁止)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(入館無料)
- 東梅野鳥観察舎(東梅ハイド)

4月の見どころ予報

凡例

- ◎ ぜったい見られる (と思う)
- ちょっと気をつければ見られる
- + よく気をつければ見られる
- ・ めったに見られない

オジロワシ オオワシ	+	オオワシは、ロシア極東のサハリンやカムチャツカ半島などで繁殖をするため、風蓮湖を去りほとんど見かけなくなる。オジロワシも渡っていくが、少数は風蓮湖周辺に残り、子育てをしている。
タンチョウ	○	春国岱周辺の湿地や干潟などで採食している様子や、休む様子がよく見られる。4月は、交尾・産卵の時期で、デリケートなため、十分な距離をとってそっと観察するほうが良い。
オオハクチョウ	○	風蓮湖ではアマモを採食し、十分に栄養を蓄えてから4月中旬までに繁殖地のカムチャツカ半島などに渡る。昨年生まれの若鳥は、羽が灰色から白に生え換わる途中。
カモ類	○	渡り途中のヒドリガモ・オナガガモが多く、1,000羽近い群れになることもある。群の中には、同じ渡り途中のハシビロガモ・コガモ・ウミアイサ、夏鳥のマガモなど他のカモ類が混じっている。
ミヤコドリ	○	昨年の初認日は、4月5日。例年、4月下旬が渡来数のピークとなり、近年は50羽以上が風蓮湖や根室湾の干潟で見られる。
春国岱	野鳥 (森)	森からルリビタキやミソサザイのさえずりが聞こえるようになる。運が良いと、クマゲラの鳴き声が聞けたり、森の上を飛ぶ姿が見られる。
	野鳥 (草原)	海岸の草原ではヒバリのさえずりがよく聞かれる。風蓮湖の周りでは、夏鳥のノビタキやオオジュリン、旅鳥のタヒバリなどに出会える。
	けもの	エゾシカ、キタキツネが見られる。
自然 学習林	野鳥	夏鳥のウグイス、ミソサザイ、アオジのさえずりを聞けるようになる。その他に、ハシトガラ、シジュウカラ、ヒガラ、ゴジュウカラ、キバシリ、キツツキ類(アカゲラ・コゲラ・オオアカゲラ)が見られる。
	けもの	エゾシカ、キタキツネが見られる。
	花	キタミフクジュソウ(今年、3月28日開花)。 エゾエンゴサク(昨年、4月17日開花)・キバナノアマナ(昨年、4月23日開花)。

ワシ類の個体数調査を実施しました

1月下旬から2月にかけて4回、当センターは、風蓮湖・温根沼でワシ類の個体数調査を実施しました。この調査は、毎年、同時期に実施しているモニタリング調査です。今季最も個体数が多かったのは、2月5・6日の調査時で674羽（オオワシ476羽・オジロワシ158羽・不明ワシ40羽）でした（図1）。例年、個体数が最大になるのは、2月上旬～中旬なので、例年通りの推移でした。

2007年から2021年までの最大個体数の平均は976羽なので、今年度は少なめの渡来数でした。今年の冬は、風蓮湖・温根沼の結氷が遅く、氷下待ち網漁の操業状況に影響がでたため、ワシ類が少なかったのかもしれませんが、

※不明ワシは、光線状況等により種の判別ができなかったもの

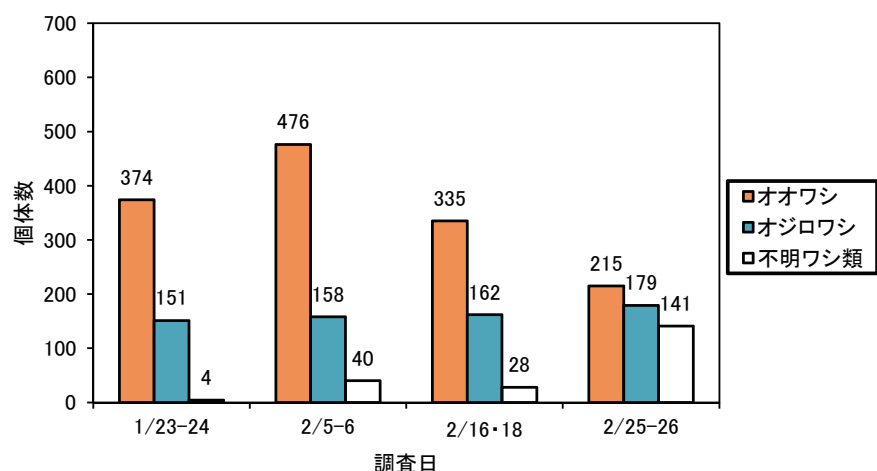


図1. 2021年度のワシ類個体数調査の推移

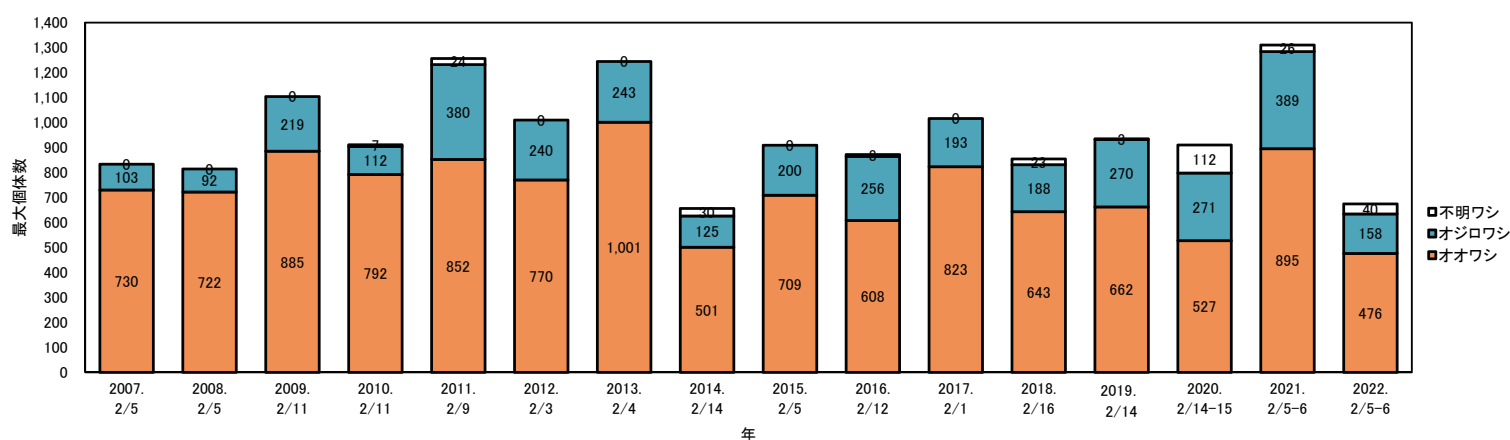


図2. 2007年から2022年のワシ類の個体数の推移

しゅん くに たい

春国岱クイズ

カモ科の鳥、シマアジは、春と秋に、少数が根室を通過してゆく旅鳥です。近年、春国岱では4月と10月に観察されていますが、かつては春国岱で繁殖してヒナが確認されたことがあります（1977年と1990年のともに7月）。

さて、鳥の名まえの語源の本を見ると、シマアジの「シマ」には「変わった種類の」という意味があるそうです。では、「アジ」はどういう意味でしょうか？

- ① 魚の鰻
- ② カモの一種の別名
- ③ 味。この鳥の肉の味のこと



シマアジのオス 2020年4月30日撮影

春国岱ネイチャーセンターのイベント情報

●行事参加者募集！

- ◇行事名：小鳥の小道でたからさがしラリー
- ◇日時 2022年4月29日～5月1日、3日～5日 10時～16時に受付（17時終了）
- ◇受付 春国岱ネイチャーセンター（事前予約不要）
- ◇内容 自然学習林でおたからをさがそう！ネイチャーセンターで宝の地図をうけとって、小鳥の小道（1.4km）を一まわりする間に、いろいろなお宝の写真をとって来てください。全部の写真をとれた人には、ちょっとしたプレゼントをさしあげます。お申し込みは、当日、ネイチャーセンターで。
- ◇服装 長ぐつ、長そで、長ズボン、ぼうし；歩きやすい服そで、マスクをして来てください。
- ◇持ち物 えんぴつかボールペン、カメラ（デジカメやカメラつきのけいたい電話）、虫よけスプレー
- ◇受付時間 午前10時～午後4時
- ◇対象 どなたでも（小鳥の小道をご自分で歩ける方）
- ★5月2日（月）は休館日です。
- ★新型コロナウイルス対策のため、ご参加の際に、当日から2週間以内までの健康状態等について確認させていただきます。また、感染状況により行事を中止させていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。

募集中！

ボランティア「スルク」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを常時募集しています。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。月に1回、ミーティングを行い（基本的に最終火曜日）、自然学習林の樹名板を作ったり、イベントを企画・実施したりしています。

熱いながらもゆるい楽しい集まりです。ご興味のある方はネイチャーセンターまでお問合せください。

◆対象：18歳以上

◆年会費（ボランティア保険料含む）：1,000円

フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 春国岱の駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは法律で禁止されています
- 観察路からはずれないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。またマダニも多く生息しています。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください



クイズのこたえ 答 ②。「アジ」は「トモエガモ」の古い名まえで、「シマアジ」=「トモエガモに似てやや変わった種類」という意味だそうです。出典：菅原・柿澤.1993. 図説日本鳥名由来辞典. 柏書房. ニムオロ自然研究会.2005. 根室市鳥類生息調査報告書. 根室市教育委員会.

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅 103 番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

HP. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

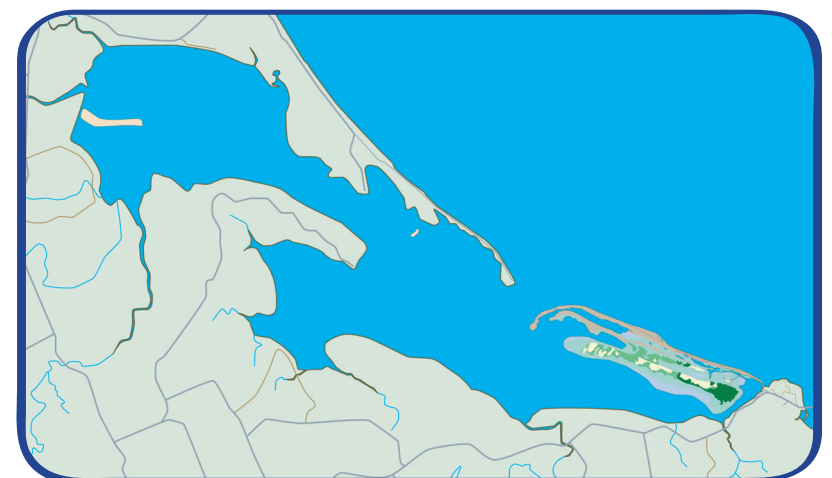
Face Book. <https://www.facebook.com/shunkunitai/>

◆休館日：（開館時間 9：00～17：00）

4月6・13・20・27日

◆団体でご利用の方へ（事前予約制）

自然観察の案内やスライド上映などのプログラムをご利用いただけます。



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録